

コントロールパネル簡単マニュアル

1. コントロールパネルへログイン

- ブラウザのアドレスバーにコントロールパネルの URL を入力し、Enter キーを押す
<コントロールパネルの URL>

<https://cpanel01.jpserve.jp:2083>

<https://cpanel02.jpserve.jp:2083>

- ログイン情報メールをご参照の上、ユーザー名、パスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリック
- ログイン後、メインメニュー画面が表示



2. メールアドレスを作成

- コントロールパネルのメインメニュー画面より、「電子メールアカウント」をクリック



- 電子メールアカウント画面右端の「+作成」をクリック



- メールアカウント作成画面が表示される

必要事項を入力し、「+作成」をクリック

①メールアドレスの@以前を入力
※使用可能文字列：アルファベット（小文字）・数字・ドット「.」・ハイフン「-」・アンダースコア「_」

②メールアカウントのパスワードを設定。入力文字を確認するには  のマークをクリック

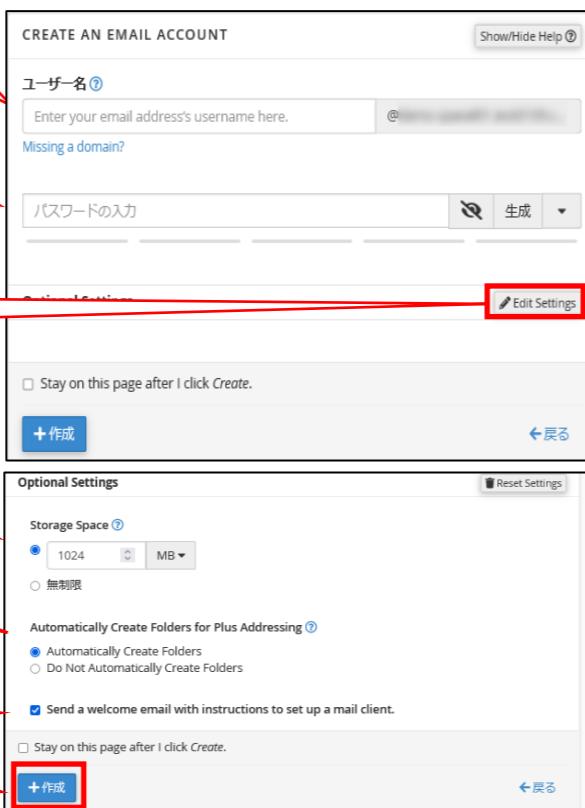
③Edit Setting をクリック

④メールアカウントのメールボックスの容量を設定
デフォルトは 1024MB

⑤自動フォルダ作成はデフォルト値

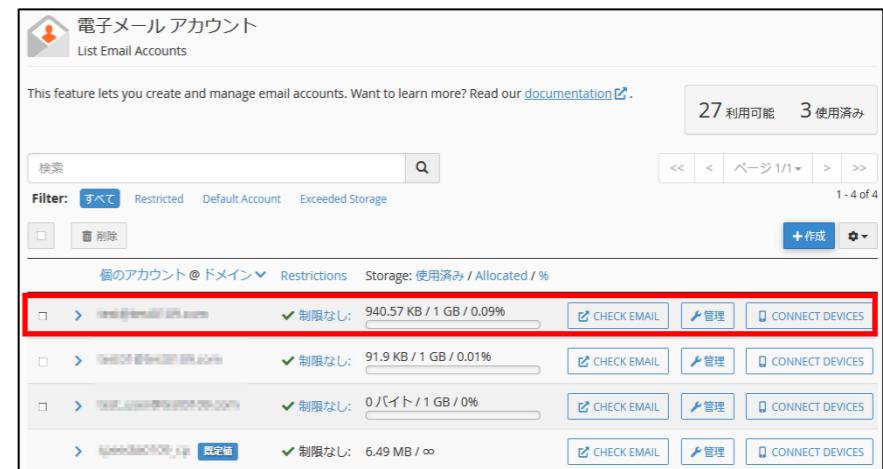
⑥ウェルカムメールが届くようチェックを入れる

⑦連続してメールアカウントを作成する場合、チェックを入れる



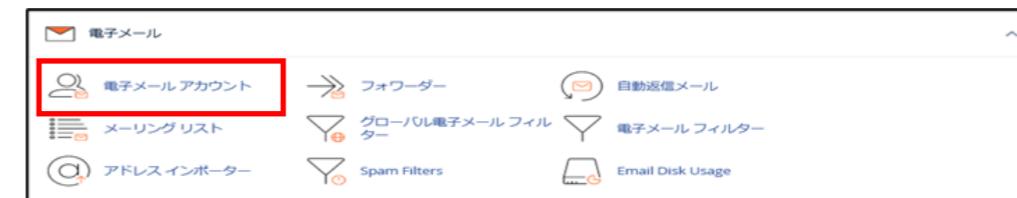
- 電子メールアカウント一覧に、追加されていれば作成完了

※電子メールアカウント作成後
ご利用のメールソフトにて
手動で POP アカウント設定を行ってください。



3. メールアドレスのパスワード変更

- コントロールパネルのメインメニュー画面より、「電子メールアカウント」をクリック



- 電子メールアカウントの右端にある「管理」をクリック



- パスワード変更画面が表示されるので、新パスワードを入力し、「Update Email Settings」をクリック

①新しいパスワードを設定
入力文字を確認するには  のマークをクリック

②その他の項目はデフォルト値

4. メール転送設定

<転送元アドレスでも、転送先アドレスでもメールを受信したい場合（転送元にもメールを残す）>

1. コントロールパネルのメインメニュー画面より、「フォワーダー」をクリック



2. 「フォワーダーの追加」をクリック必要事項を入力し、「電子メールアカウント フォワーダーの作成」、「フォワーダーの追加」をクリック



①「転送先アドレス」と記載がされているがシステム上の誤訛
正しくは【転送元アドレス】
転送元アドレスの@以前を入力

②ドメインはデフォルト値

③チェックを入れて、転送先の電子メールアドレスを入力
複数の宛先へ転送したい場合、半角カンマ区切りで転送先メールアドレスを入力
(例: aaa@**.com,bbb@**.jp)

④選択不要

⑤基本的に不要。設定する場合はお客様任意

アドレス
転送先アドレス: *正しくは 転送元アドレス*

ドメイン

保存先
④電子メールアドレスに転送

⑤(SMTP 時間で) 破棄し、エラーを送信者に送信します。
失敗メッセージ(送信者に表示)
このアドレスには、該当する人物はいません。

詳細オプション
⑥フォワーダーの追加

※複数の転送先を登録した場合、登録完了後の画面に転送先ごとにフォワーダーが一行ずつ追加される。

～転送先登録完了後の画面より抜粋～		
電子メールアドレス	転送先	アクション
aaa@**.com	bbb@**.com	⑦トレース 削除
ccc@**.com	ddd@**.com	⑦トレース 削除
eee@**.com	fff@**.com	⑦トレース 削除

- ・ 4 のメール転送設定以外にも、転送元アドレスで受信せずに転送先でのみ受信する設定も可能
(転送元にメールを残さない)。詳細は<コントロールパネル基本操作手順書>の「転送元アドレスで受信せずに転送だけしたい」を参照。

5. Web メールのログイン方法

下記 URL よりアクセス

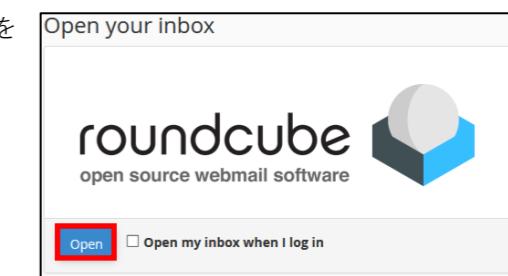
<Web メールの URL>

https://ドメイン名:2096

1. Web メールにログインしたいメールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」をクリック



2. Web メールにログインしたいメールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」をクリック



3. Web メール初回ログイン時に表示される「Open」をクリックすると、Web メールが表示される。

・ FTP アカウントの追加、データベース作成については、別紙「コントロールパネル基本操作手順書」を参照。